

大腸粘膜下層剥離術(ESD)を受けられる患者さんへ

月/日	入院日 /	入院2日目 /		入院3日目 /	入院4日目 /	入院5日目 /	入院6日目 /
経過	手術前日	手術当日(術前)	術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目 退院可	術後4日目 退院可
達成目標	手術について理解できる		消化管出血の症状がない・腹膜炎の症状がない		消化管出血の症状がない・腹膜炎の症状がない・栄養摂取ができる		
治療		基本的に <u>午後</u> に内視鏡手術を開始します。		術後に切除部の観察や、貧血・出血等により内視鏡検査または緊急で止血術を行う場合があります			
薬剤	眠前に下剤の服用 があります。	朝7時から腸管洗浄剤2.0Lを2時間かけて服用します。 午前～3本の点滴(24時間持続)があります。 		24時間持続点滴 ※本日で点滴は終了で す。	点滴はありません		
検査			終了後レントゲン撮影をして部 屋に戻ります。	採血 		採血 	
活動	自由	手術まで自由ですが、できる だけ病室・病棟でお過ごし ください。	術後2時間はベッド上安静。 (ポータブルトイレ可)その後 はトイレ・洗面のみ歩行可 です。	トイレ・洗面のみ歩行可	病棟内自由 	院内自由	
食事	21時以降は絶食で す。水分可。	絶食です。飲水は可です。 	術後2時間経つまで 飲水できません。 	飲水可 絶食 	朝～軟菜食開始 	常食/全粥 	常食/米飯
清潔	シャワー可	体拭きは可能です。 				シャワー浴可 	
排泄	自由	手術前にトイレは済ませて ください。	術後2時間後～ ポータブルトイレ可	歩行開始後は制限なし		制限なし	
説明		休薬していた薬剤がある場合は術後に医師の指示にて再開します。					
		手術後に主治医から説明があります。ご家族の方は電話 にいつでも出られる状態で待機していただきます。		切除した検体の病理結果は1週間ほどかかります。退院後の再診日に結果説明をいたします。			
その他		ESD時は眠くなる注射を使 用します。	強い腹痛や下血があった場合はすぐに看護師にお知らせください。				

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わります。

C4_1007 2025年6月クリニカルパス委員会承認

★手術日のご家族の院内待機は感染対策のためできません。主治医から経過ついで連絡があります。電話に出られる状態にしておいてください。